

迎古夢旅 4585 : **カナリア諸島・テネリフェ島** P124



スペインの離島、カナリア諸島の海岸線に酷似。場所は不確か。
標高 3718m からなるテイデ山が島全体を支配する、テネリフェ島に一週間滞在。
七つの島々からなるカナリア諸島は、イベリア半島から南へ、
1.000 キロ以上、アフリカ大陸からは、最短距離で、115km のところに位置し、
火山の噴火で、この大西洋上に生まれた、この群島は、
地質や植物相において、類まれな特色を有し、ヨーロッパとも、アフリカとも異なる
景観を有していると耳にしたので、ぜひ、訪ねたいと訪問した次第。

独特の自然環境の恩恵を受けるカナリア諸島は、昼夜の寒暖の差も少なく、
沿岸部の年平均気温は、22°Cと、年間を通して、温暖な気候。
一年中海水浴を楽しむことができる常春の島々は、世界から人が、ビーチリゾートでもある。
「ヘスペリデスの園」が存在した場所として、ギリシャ神話にも登場し、
数世紀にわたり「幸福の島々」として知られてきたとのこと。

自然学者が、18~19 世紀、固有植物の研究を目的に、科学調査が行われ、
それとともに、観光地として周知され始めた。
その後、静養地として、地元の人々や風習、郷土料理、そして、ヨーロッパ、アメリカ、
アフリカの融合した文化も、魅力的と、資料には、紹介されている。

日本人は、学者さん以外、あまり行かないのでと推薦された。
素直に、先入観なく、冒険のつもりで、一週間滞在。
言葉では表現できないほど、いろいろな体験をさせてもらったカナリア諸島・テネリフェ島。
火山、3.718m の麓まで訪ねた。頂上までは、ケーブルカーが、あったのだが、
残念ながら、2 日とも、風が強く、ケーブルカーは運行中止だった。
その海岸と酷似。カナリア諸島かもしれない。

波の白さは、塩分濃度が高いらしい。いろいろ知らないことを、知ることができた。